

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年 3月 8日

計画の名称	1 和歌山県沿岸地域における総合的な浸水対策の推進																															
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）					交付対象	和歌山県																									
計画の目標	高潮、波浪又は津波により被害が発生する恐れのある大きな沿岸地域に海岸保全施設整備や機能強化を図り、総合的な浸水対策を実施することにより、高潮、波浪及び津波に強い都市を作るとともに、県民の生命や財産を防護し安心安全な県民生活の確保を図る。																															
計画の成果目標（定量的指標）	・保全施設整備に伴う浸水区域減少。																															
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="5" rowspan="2">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> <tr> <td colspan="5">全体計画防護面積2.6haのうち2.5haについて平成21年度までに整備済。残整備計画0.1haのうち0.1haについて平成22年度～平成26年度(5年間)で整備を行う。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1ha</td> <td>-</td> <td></td> <td>0.0ha</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>											定量的指標の現況値及び目標値					備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	全体計画防護面積2.6haのうち2.5haについて平成21年度までに整備済。残整備計画0.1haのうち0.1haについて平成22年度～平成26年度(5年間)で整備を行う。						0.1ha	-		0.0ha		
定量的指標の現況値及び目標値					備考																											
						当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)																								
全体計画防護面積2.6haのうち2.5haについて平成21年度までに整備済。残整備計画0.1haのうち0.1haについて平成22年度～平成26年度(5年間)で整備を行う。																																
0.1ha	-		0.0ha																													
全体事業費	合計 (A+B+C)	-	A	-	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)																							
事後評価																																
○事後評価の実施体制、実施時期																																
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期																										
和歌山県において評価を実施。						事業完了後 公表の方法 和歌山県ホームページで公表																										
1. 交付対象事業の進捗状況																																
交付対象事業																																
A 1 基幹事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																	
									H22	H23	H24	H25	H26																			
1-A-2	海岸	一般	和歌山県	直接	和歌山県	白浜海岸海岸環境整備事業	養浜 24,376m ³	白浜町	■	■	■	■	■	24	H23-H24：地域自主戦略交付金																	
合計													24																			
B 関連社会資本整備事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																	
									H22	H23	H24	H25	H26																			
合計																																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																					
C 効果促進事業																																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																	
									H22	H23	H24	H25	H26																			
合計																																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																					
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																																
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況						・砂浜の変動の把握などが進み、それを踏まえた整備方針の検討を進めている。																										
II 定量的指標の達成状況						浸水面積	最終目標値	0.0ha	目標値と実績値に差が出た要因	砂浜の変動調査を行う必要が生じ、その調査に時間を要したため。																						
							最終実績値	0.1ha																								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)																																
3. 特記事項（今後の方針等）																																
砂浜の変動を踏まえた整備方針を決定し、それに基づいた施設整備を行う。																																

(参考図面)

